

# 医学研究科

## 公衆衛生学専攻（修士）

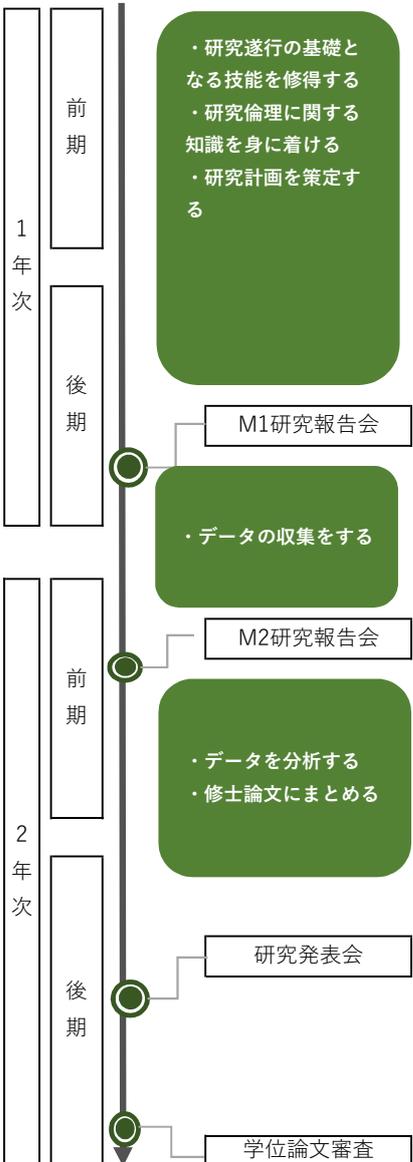
### ディプロマポリシー

1. 国際医療福祉大学の基本理念と教育理念とを十分に理解し、医学研究者・教育者あるいは高度専門職業人として「共に生きる社会」の実現に貢献する強い意志を有している。
2. 医学分野において明確に目的意識を持ち、医学研究者・教育者あるいは高度専門職業人としての使命感・倫理観などのプロフェッショナリズムを備え、国際的なレベルの医学研究を実践できる。
3. 専門分野における幅広い知識、技能と判断力を修得し、専門医療人としての論理的思考や深い学識を養い、卓越した教育、研究あるいは臨床能力を十分に発揮できる。
4. 専門医療人としての自立性を確立でき、医学研究の国際化に対応した卓越した医学能力とコミュニケーション能力・マネジメント能力及びリーダーシップを持ち、国内外の医学研究機関等で活躍できる能力を有する。
5. 広い教養と寛容な精神を兼ね備えた上で医学研究または高度専門職に必要なサイエンスとアートを修得し、科学的思考力を基に質の高い医学研究または患者診療を遂行できる。さらに専門医学分野に関する学問的創造性に貢献できる能力の涵養と指導的な役割を發揮できる。
6. 修士および博士課程の修了要件として、①大学院学則に定める修業年限以上在学し、②授業科目について所定の単位以上を習得し、③必要な研究指導を受けた上で、修士課程においては修士論文の作成を行い、修士論文審査および所定の試験に合格した者、博士課程においては博士学位論文の作成を行い、博士学位論文審査および所定の試験に合格した者を修了とする。

### 【注意】

- ・科目名は分野・領域ごとに異なる
- ・医療系の専門職の資格を取得する分野は修了後、受験もしくは資格取得申請が必要な場合がある
- ・修了要件は各分野・領域ごとに異なる

共通科目	専門科目		
	講義科目	演習・実習科目	研究指導科目
医療福祉に関する高度な学術知識を身につける	自らの専門分野における研究の基礎となる知識を修得する	医療福祉の高度専門職としてのスキルを修得する	学位に相応しい研究を遂行し、成果をまとめる
<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究倫理特論</li> <li>・生物統計学概論</li> <li>・疫学概論</li> <li>・社会行動科学概論</li> <li>・環境・産業保健学概論</li> <li>・医療管理学概論</li> <li>・医療経済学概論</li> <li>・医療情報システム概論</li> <li>・質的研究法概論</li> <li>・研究デザイン入門</li> <li>・医学概論</li> </ul>	国際保健学概論 感染症学 医療福祉政策学 医療福祉データサイエンス 予防医学概論 など		研究指導Ⅰ (研究計画作成)
	国際保健学各論 国際感染症学 国際機関論 社会医学各論 など	研究デザイン演習 予防医学演習	研究指導Ⅱ (文献検索)
	臨床疫学概論 国際保健学概論 感染症学 医療福祉政策学 医療福祉データサイエンス など		研究指導Ⅲ (データ収集)
	国際保健学各論 国際感染症学 国際機関論 社会医学各論 など	研究デザイン演習 予防医学演習 健診医学 インターンシップ	研究指導Ⅳ (データ分析)
		研究デザイン演習 予防医学演習 健診医学 インターンシップ など	研究指導Ⅴ (論文作成)



修士学位論文

学位取得